

箱根組ニュース

第341号 2021年9月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入って山に登りましょう！

ジブリ映画「となりのトトロ」のモデルになった狭山丘陵八国山緑地でハイキング。

新型コロナウイルスの緊急事態が続く中、正直なところ中止も考えたが、やはり自然に力をもらいたいと出かけた。

8月29日(日)、西武池袋駅発7時42分の急行飯能行きに乗車。所沢に8時6分着。西武新宿線に乗り換え一駅の東村山下車。西武園線に乗り換えて一駅の西武園駅に8時25分着。

降り立ったのは、佐藤、坂巻、有倉、布施、和田、神山、奥村、星野(絵)、神吉、戸丸の10名。改札を出て真っすぐ行くと西武園方面の看板で何か方向が違う。また戻って逆方向へ行くとまた違う。3度目の正直で改札右側の八国山緑地の小さな看板を見つけてようやく駅から脱出。

信号を渡ると正面に緑のこんもりとした芝生が見える。入り口に八国山緑地の大きな看板。芝生の丘を少し上るとトイレがありここで身支度と坂巻さん指導のストレッチをする。

9時12分、佐藤さん先頭で歩きだす。また、同じ大きさの八国山緑地の看板が

ある。ここは東村山市で進行左隣は所沢市。狭山丘陵の都立公園「八国山緑地」だ。地図を見て計画していた時は気づかなかったが、ここはあのジブリ映画の「となりのトトロ」のモデルになった森のようだ。八国山が映画では七国山に、南側にある病院が七国山病院となっているようだ。

まずは都県境の尾根道を進む。と言っても公園というにふさわしい穏やかな平たんな道だ。大きなナラやクヌギの根元が黄色い粉にまみれている。キクイムシの被害にあっているようだ。それも大木に限ってやられている。森の危機でもあるようだ。

9時19分、最初の分岐点に到着。右に行くと西武園線側のコロナ広場がある。これを見過ごしてもうしばらく尾根道を進む。

9時27分、右、ふたつ池の分岐。これを下ってゆく。草むらにはムラサキツユクサ、赤いミズヒキ、白いのはヌスビトハギか？ 競って咲いている。葉の上



に小さなコガネムシが休んでいる。調べたらマメコガネでした。湿度が高い感じで足元にはいろんなキノコが生えている。ヤブミヨウガの白い花が咲いている。ミヨウガとは違う種類らしい。

9時35分、ふたつ池の上池着。小さな浅い水たまりという感じだ。分岐を左に折れるとすぐにふたつ池の下池、こちらには割と大きく深さもあるが池は茶色く濁っていた。手すりに何度も飛んでは止まって10センチほどに近づいてもあまり逃げようとはしない。頭と尻尾は黒く胴体は淡い青白い色で美しい。何度もシャッターを切った。

9時44分、池の先で右に小川沿いを進む。ふたつ池のすぐ下には昔は池だったに違いない丸く窪んだ湿地があった。

星野(幸)さんから5000円。神吉さんから5000円いただきました。ありがとうございます。

現在の収支
繰越 30893 円
入金 10,000 円
支出
News/HP 作成費 500 円
当日プリント代 100 円
現在高 40293 円

林の中だがすぐ右は西武園線の線路で電車が通っている。少し上つてゆく。
9時48分、ひだまり広場

着。小休止。有倉さんから頂いた凍ったパイナップルが甘く冷たくて美味しかった。

9時58分、左に尾根道と案内でこれを緩やかに上つてゆく。ピーク付近が標高89.4m地点なのだが標識などはなく確認できなかった。

10時8分、再び尾根道に出る。少し進むと右に藤の宮口方向の分岐があるが通過する。

10時13分、藤の宮公園右とある。これを下りてゆく。またY路分岐を左へ林に入つてゆく。

10時16分、左にほっこり広場と案内がありこれを入つてゆく。珍しいヒヨドリジョウゴの花を始めてみた。日本全国にあるらしいが控えめな繁殖力らしい。ヒヨドリが好んで食べるらしい。
10時21分、広々とした草原の明るい林に出た。この辺りがほっこり広場らしい。町のすぐ近くとは思えない広がりがある。気持ちいい。ワルナ

9月19日(日) 乾徳山 (2031 m)

レギュラーコース 歩行5時間半

(上り2時間30分、下り3時間)

※電車バス内など、混雑時はマスクを使用しましょう。

塩山駅からタクシーで大平高原まで、分岐から乾徳山を往復して下山は道満山から徳和峠経由で下ります。帰りはバスまたはタクシーで塩山駅へ。

○持ち物 お弁当、飲料水、マスク(予備マスク)、傘、雨具、スパッツ、非常食、タオル、着替え、ヘッドランプ(予備電池)、地図、筆記用具、救急薬品、(痛み止めスプレーなど)、健康保険証、ビニール袋、ティッシュペーパー、予備靴紐、ライターかマッチ、ナイフ、ホイッスル、磁石、他

●申し込みは 9月16日(木) までに

集合 9月19日(日) 京王線新宿駅
6:08発 準特急高尾山口行き
(前から3両目)
高尾6:56着 (JR 乗り換え)
7:06 甲府行き 塩山8:14着

○交通費 新宿～塩山 片道 1533 円
タクシー 塩山～大平峠
(一人 1500 円～2,000 円位)
帰りのバス 乾徳山登山口～塩山 660 円
(バス時刻表 15:08 16:08)
(※時間によってタクシー利用も有?)

●お申し込み・お問い合わせ

Tel・Fax/ 03-3521-6898 戸丸

戸丸携帯 090-4541-7066

携帯メール: satorutomaru@gmail.com

メール: tomarusatoru@hotmail.com

箱根組ホームページ

https://tomarusatoru.wixsite.com/hakonegumi



スビという名だが白と黄色のきれいな花が咲いている。アカツメクサのピンクもきれいだ。白く突き上げて咲いているのは何の花かと思ったらニラの花だった。美しい。葛の赤

紫の花も美しい。広々とした気持ちのいい道が少し上ると尾根に出る。

10時48分、昼食会場のおおぞら広場に到着。昼食には少し早いので草原で少し時間をつぶす。バッタや蝶を探していたがバッタはいなくてシジミチョウの仲間が青、黄色、茶色と3種類見られた。佐藤さんがフリスビーを持参して5人で楽しんだ。曇り空からぽつぽつと小雨が落ちていたが次第に止んでいつの間にか夏の日差しが出てきた。

フリスビーで遊んでいるとのが渴いたので昼食とする。

持ち寄りの美味しいお惣菜がレジャーシートに並ぶ。春雨

料理、二種類のラッキョウ漬けの競演、梅干しの競演、その他いろいろな美味しいもの。各々工夫して冷やしてきたビール。冷えたワイン、梅酒。食後シュガーの3人が少しばかり歌う。約2時間ゆっくりと過ごした。

1時50分、下山？開始。東出口方向に尾根道を進む。將軍塚まで0・3kmとある。

2時1分、將軍塚。尾根のすぐ左北側に石碑がある。鎌倉時代にこの地に南北に鎌倉上道が通っていたとのこと。鎌倉幕府を倒そうと上州から挙兵した新田義貞がここに

旗を立てたところからそう呼ばれたとか。

熊笹が多いところを過ぎると下り坂になりまもなく



緑地の終点だ。

2時10分、住宅地に出る。

さて、東村山駅に向かうルートと反対側の所沢駅に向かうのとどちらもほぼ距離は同じでむしろ所沢のほうが近いようなので、所沢駅に向かうことにした。左方向に住宅地を抜け、北を目指す。突き当りを右方向に進むとやがて大通りに出る。これを左に進めば所沢駅だ。

無事に所沢駅に着いて西武新宿線を使う人と西武池袋線の逆方向の二手に分かれたが、ここで解散。

早く、コロナが収まって自由に打ち上げができる世の中に戻ってほしいと思うが、いつになるか。



